





…なんて  
邪な空間なの…

今救い出します  
からね

アリシア!



あらあら…

ふわふわ…

随分と活きの良いコが迷い込んで来たわね…

人並外れた力…

いや…

そもそも人間ではない…？

ピピピピ…  
チキチキ…

興味深いわ

強大な気配…

彼女がこの空間の主…

…アリシアはどこですか？



そよよ

アリシアちゃんのお友達...?  
彼女なら...

!!!



はっ  
っ!?

...?



でも...

彼女を傷つけるわけには...



操られてる!?

強い... このままじゃ...



私の好きなコにそっくりね...



あなた...

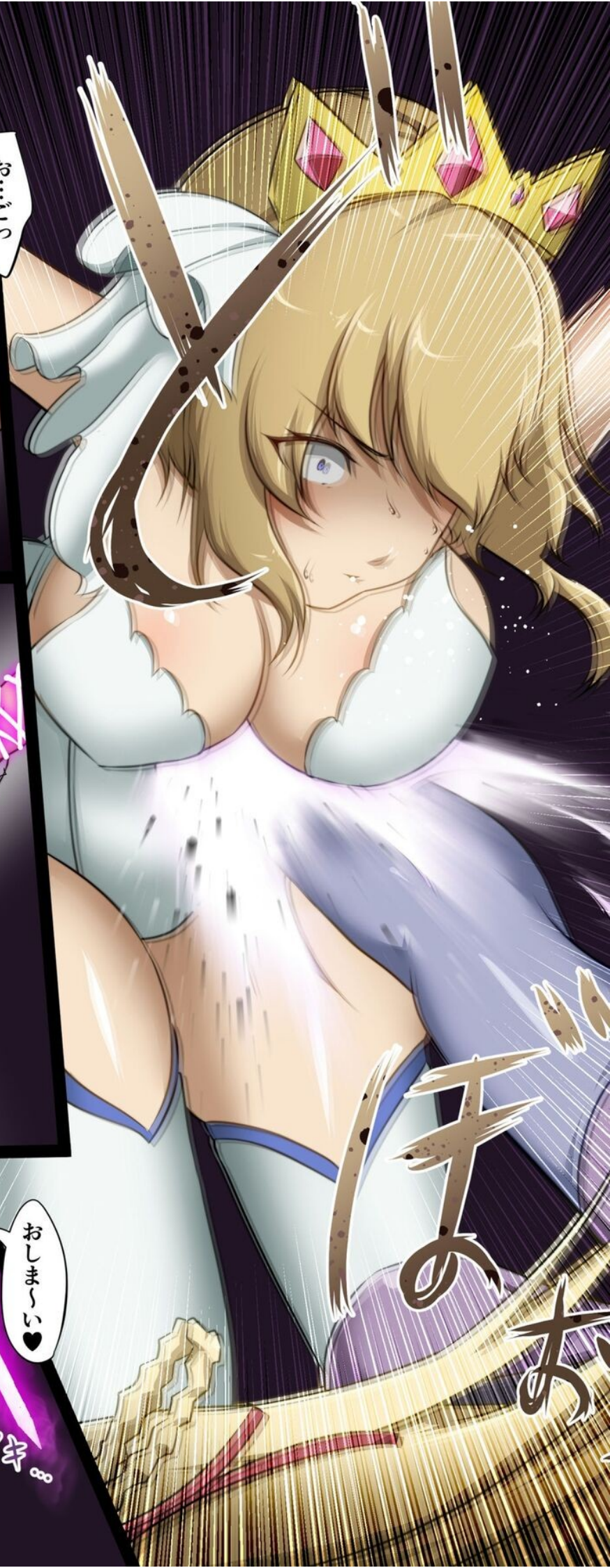
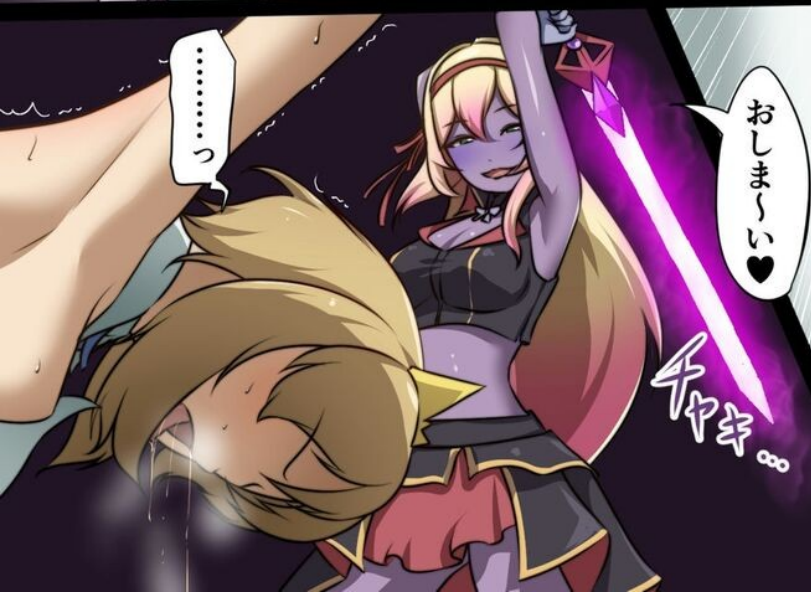
す..

とっても強いのに...

あ..

し..

優しすぎ..





うた...

う...っ

与える苦痛は  
最小限...

もう十分よ



そこまで

アリシアちゃん...

あなたももう  
魔の者なんだから

たくさん  
気持ちよくして...

魔力を  
頂きましょう

はい...♥



...え?







解析し甲斐が  
ありそう…

良質な魔力ね…



ふふ…  
思ったとおり

キュウウウ…



あなたの  
胸の奥底には

清く気高い意志が  
かすかに残っている…

私はそれを辿って  
ここまで来たのです！

私には  
見えています…っ

アリ…シア…



はあ…ん♡

おい…し…♡

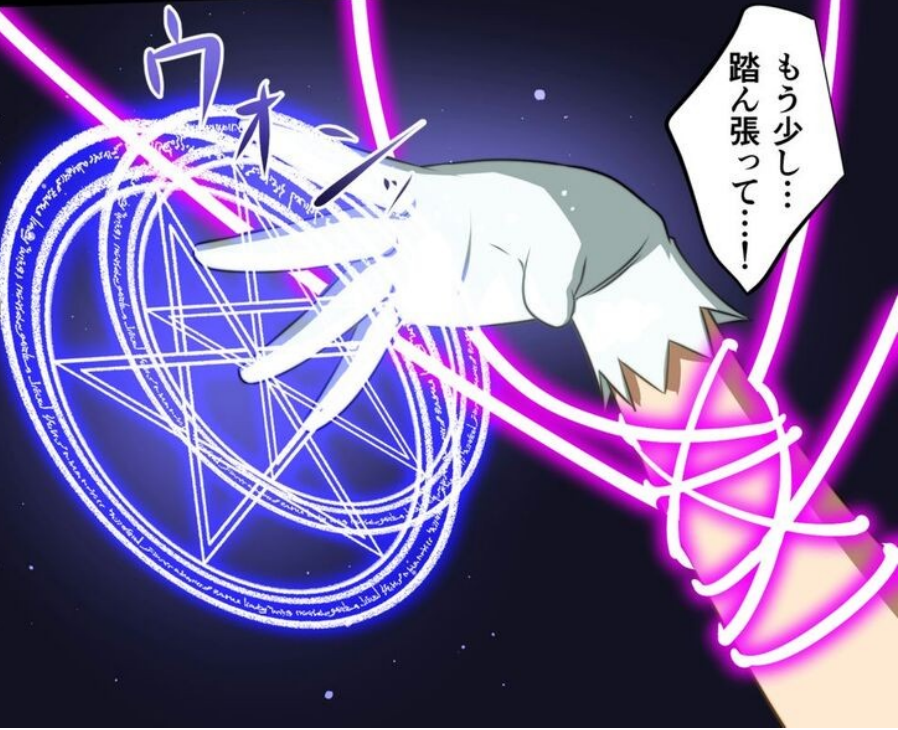
ひゅん♡

ひゅん♡



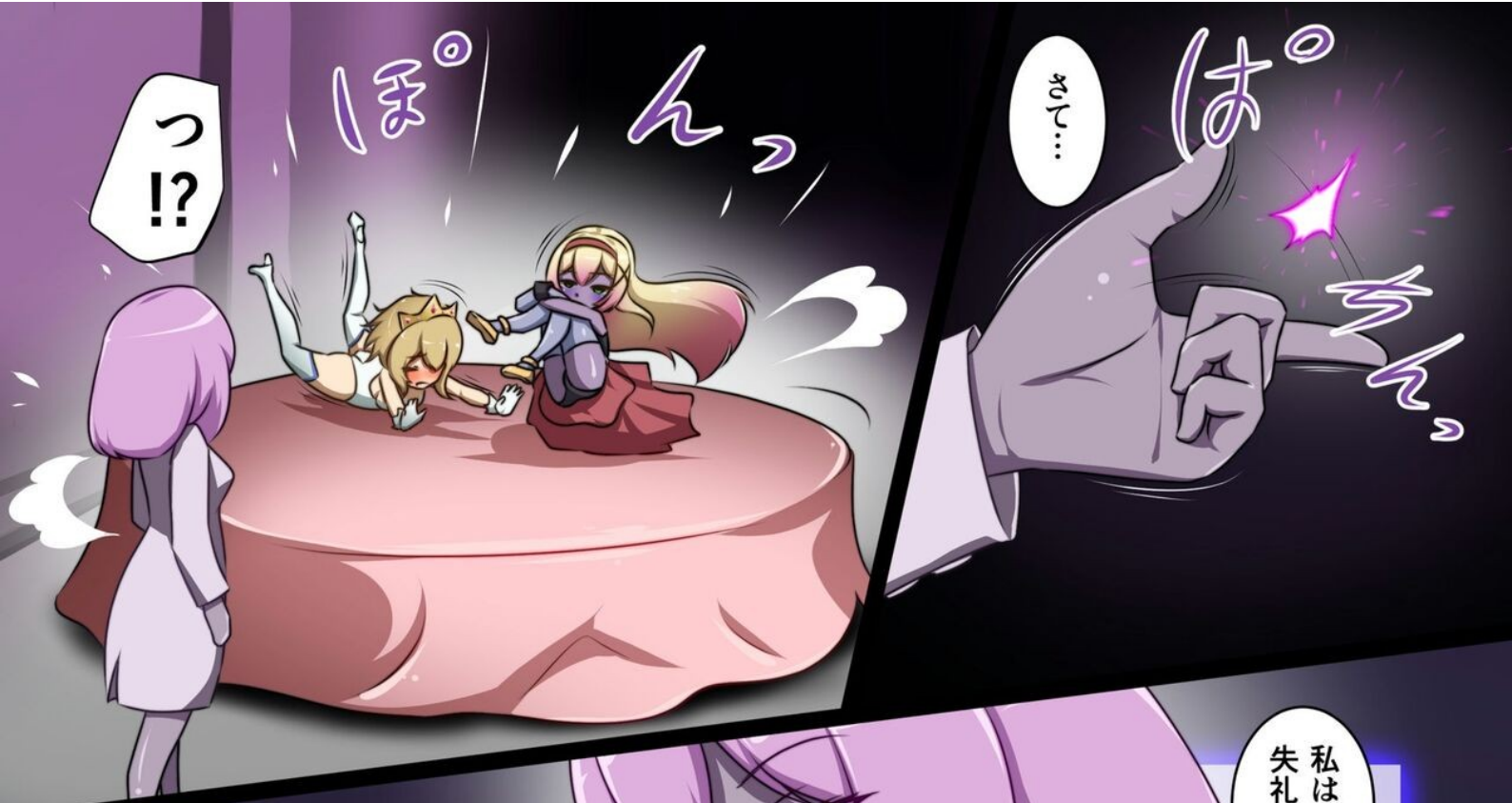
る…っ!?

私が必ず  
あなたを救ってみせ…



もう少し…  
踏ん張って…!





っ  
!?

ほっんっ

あし...

ほ

私は一旦  
失礼して

あなたをもてなす  
準備をしてくるわ

それまで  
アリシアちゃんと  
二人で楽しんで  
いてね...♥



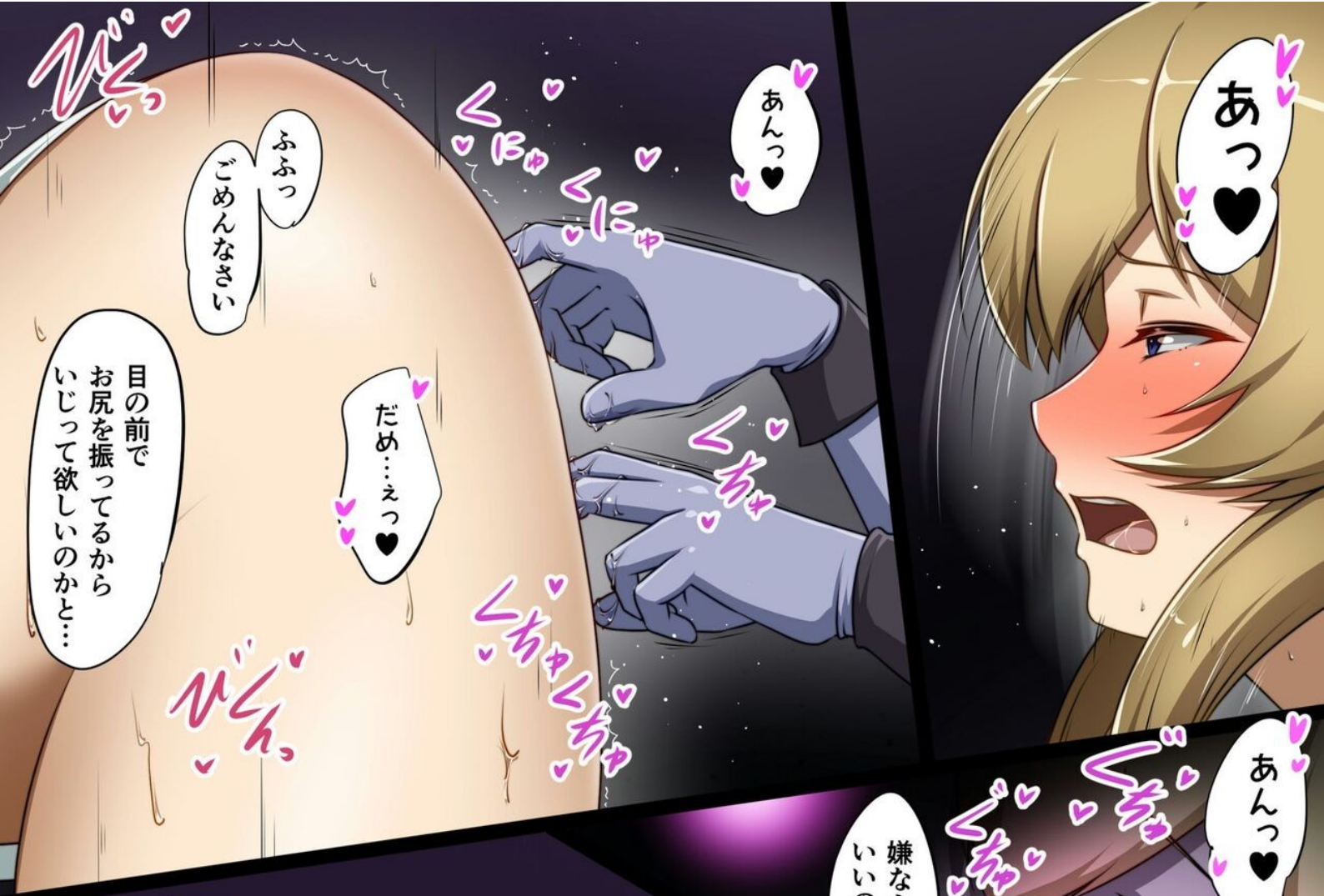
これ以上あなたの  
好きなようには  
させません...っ!

とろとろ

♥



まっ...  
待ちなさいっ!



あんっ♡

あっ♡

ふふっ  
ごめんなさい

だめ…えっ♡

目の前で  
お尻を振ってるから  
いじって欲しいのかと…

くちゅくちゅ♡

びん♡



嫌なら逃げても  
いいのよ?

あんっ♡

あぁっ♡

だめ…っ  
感じすぎて…  
動けないっ

あ

くちゅくちゅ♡



拒否してる割には  
簡単にいくのね…

意地悪されて  
悦ぶ変態さん  
なのかしら？

な…っ

ちが…

はっ



あらら…

あああああ



やめなさいっ

…あ



もう…っ



自滅…♡

ふふっ

変態じゃない  
なら…

自身の状態異常を  
忘れるお馬鹿さん？

それとも…

魔法以外の戦い方を  
知らない無能？



…そういえば…  
誰かしら？

私のことを  
知っている  
ようだけど…



い…  
いい加減に  
しなさいっ

さっきから  
不敬ですよ…！

私を誰だと思  
っているん  
ですか！



…んっ♡  
私はルナリア

あなたを救いに来た  
あなたと同じ世界の  
女神です

…まだ新米  
ですけど…

あぁっ♡

…女神って…

あなたが…？





あんっ♡

だ...から...っ

やめな...  
ああっ♡

あっ♡

あっ♡

だめ...っ♡

また...いつ...

お馬鹿で  
無能で...



あ...っ

こんなに  
はしたない  
声をあげて

喘ぎ乱れる  
品のカケラもない  
あなたが女神？

これは...  
彼女の卑劣な  
魔法のせい...っ



卑劣…?

そんなことない…

私は今…  
とても幸せよ

カディラ様は  
私のしがらみを  
全て取り去って  
くれた…

そして  
与えてくれたの

極上の快楽と…

ほた、  
ほた、  
ほた、



それを無限に  
味わうことができる…

苦痛も疲労も感じない  
ステキなカラダ…♡

いけませんっ!

これ以上  
魔に吞まれては…!

元に戻れなく  
なってしまう!

戻る必要  
なんてない

あなたもすぐに  
理解できるわ

あっ



アリシア…

すぐに快楽で  
満たされるから…♥



人間でなくなる  
恐怖や喪失感  
ほんの一瞬…

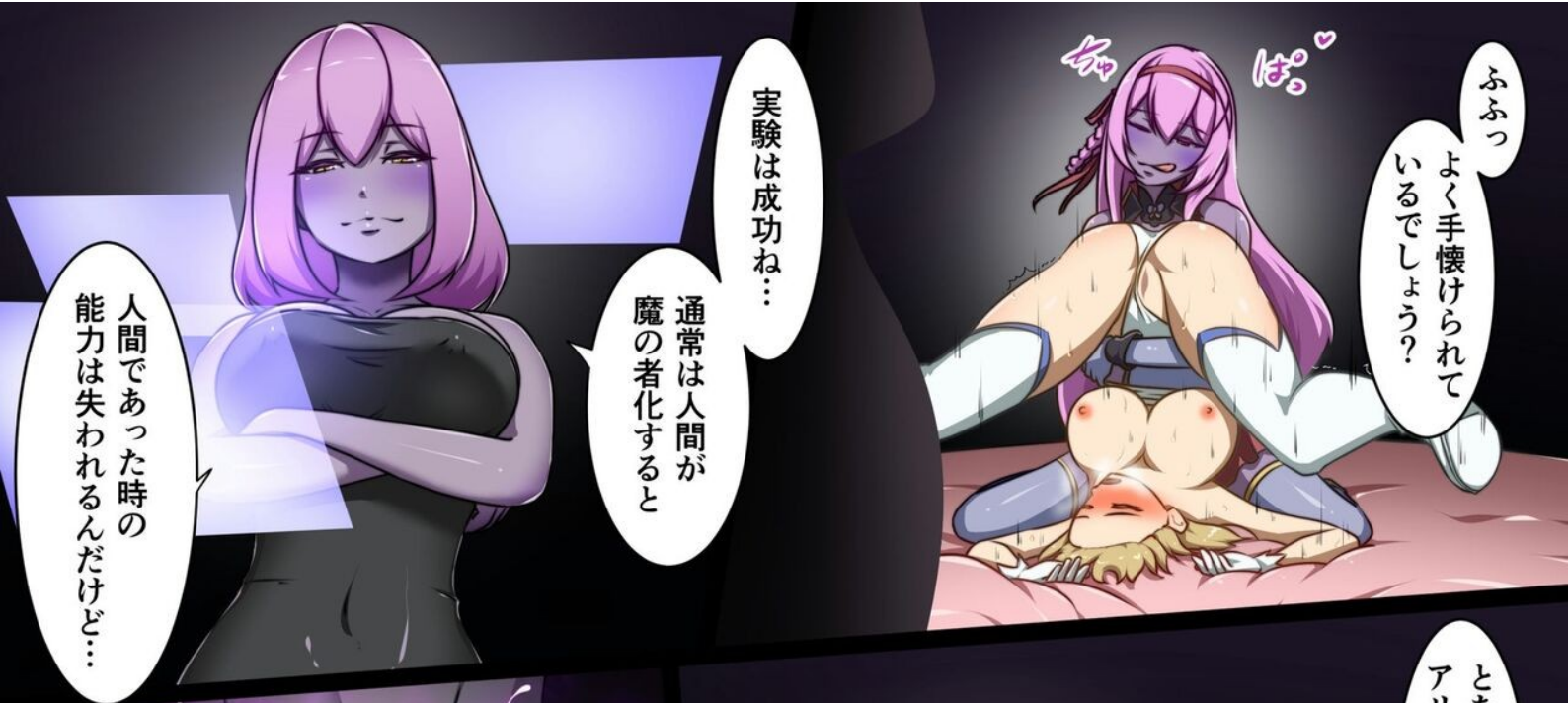


ちゅるる〜♥

あ  
あ  
あ

ちゅるる〜♥

ちゅるる〜♥



人間であった時の能力は失われるんだけど…

通常は人間が魔の者化すると

実験は成功ね…

ふふっ  
よく手懐けられて  
いるでしょう？



既にあなたの身体にも  
処置を施してある…

自我や記憶その他  
能力を保持したまま  
魔の者化できた…

とある処置を施した  
アリシアちゃんは



身体が蝕まれて  
いくのが…

感じるでしょう？  
快楽で  
魔力と抵抗力を  
失うたびに

……っ



私は…

諦めません…っ！

あなたを滅し…

アリシアを  
連れて帰り…

元の彼女に  
戻してみせる…！！



私は快樂には…

あなたには…

絶対に  
屈しませんっ！

…そう





「性感帯付与」  
ウィークメーカー

付与された  
性感帯の感度は

むきたての  
クリトリスくらい  
かしら…

まさか  
これを…

いや…っ  
やめ…

ふふ…っ  
似合っているわよ

これから魔に堕ちる  
あなたにはぴったりの  
恰好ね…

あん



全身の感度を  
引き上げられて

性感帯を  
追加されて

それ全てを  
同時に無抵抗で  
責められても

屈したくない…!

あなたは快楽には  
屈しないのよね?

だけど

逆転の芽が  
全く見えない…

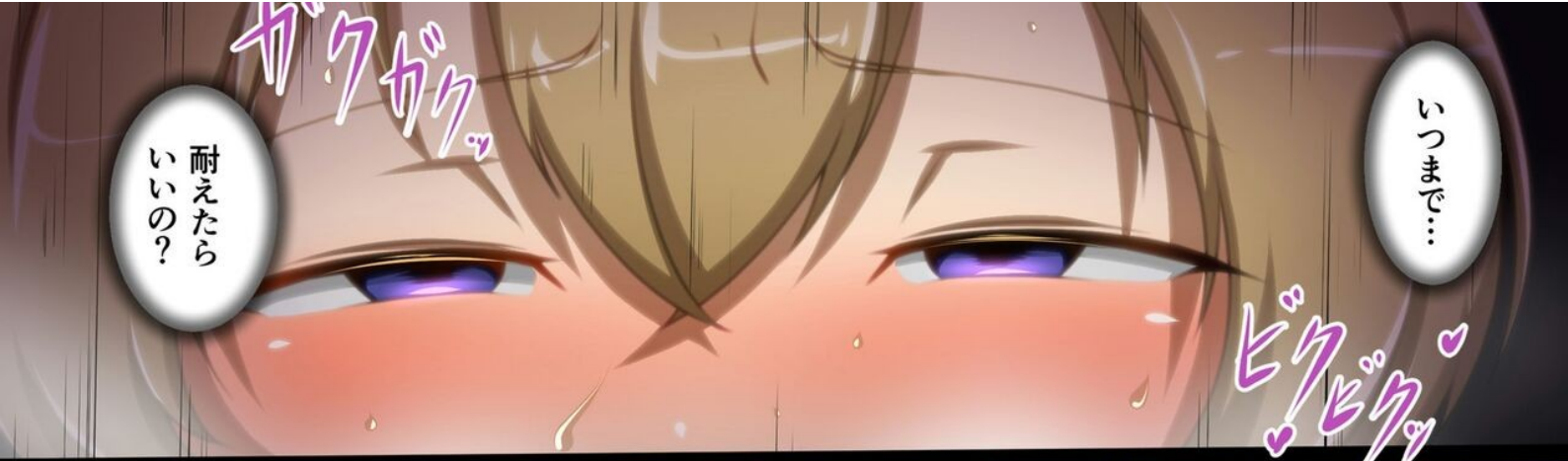
あと数十発くらい  
平気よね?

女神様だもの…

出しちゃったけど…

うあ  
あああ





いっまで…

ビクビク♡

ガクガク♡

耐えたら  
いいの？



希望がないのに

快楽に抗い  
続けるの…

辛すぎる…

あゝ

あゝ

気が…  
狂いそ…う…

…すぐに音を上げると  
思っていたけど…  
大したものね…

あなたの勝ちよ…

…へ？

私の目的は  
自我を保持したまま  
魔の者化すること

そのためには  
自らの意志で  
堕ちる必要が  
あるの…

心が壊れる寸前まで  
抗い続けたあなたに…

私はこれ以上  
手出しできない

アリシアちゃんも  
あなたの好きなように  
していいわ

え…!?

す…  
好きなようになって…

むく…

むく…



遠慮しなくて  
いいのよ??

いっ...

言われなくても  
そのつもりですっ!!

はえっ!?



元の世界に  
連れて帰る  
んでしよう?!

ふふっ

何を考えて  
いるの...?

ぽん



私も私の為  
にがんばってくれた  
あなたにお礼がしたいわ...

最後に私を使って  
スッキリして  
帰りましょ...♡

あれだけの快楽を  
耐え抜いたあなたなら

あと1回  
楽しむくらい  
なんてこと  
ないでしょう?

そっか...  
堕ちなきゃいいんだ...

...あなたが  
そういうなら...

あと...少しだけ...

あっ♡

はっ♡

ぬちゅ♡  
ぬちゅ♡



ああん♥  
助けにきたはずの  
女神サマに

あん

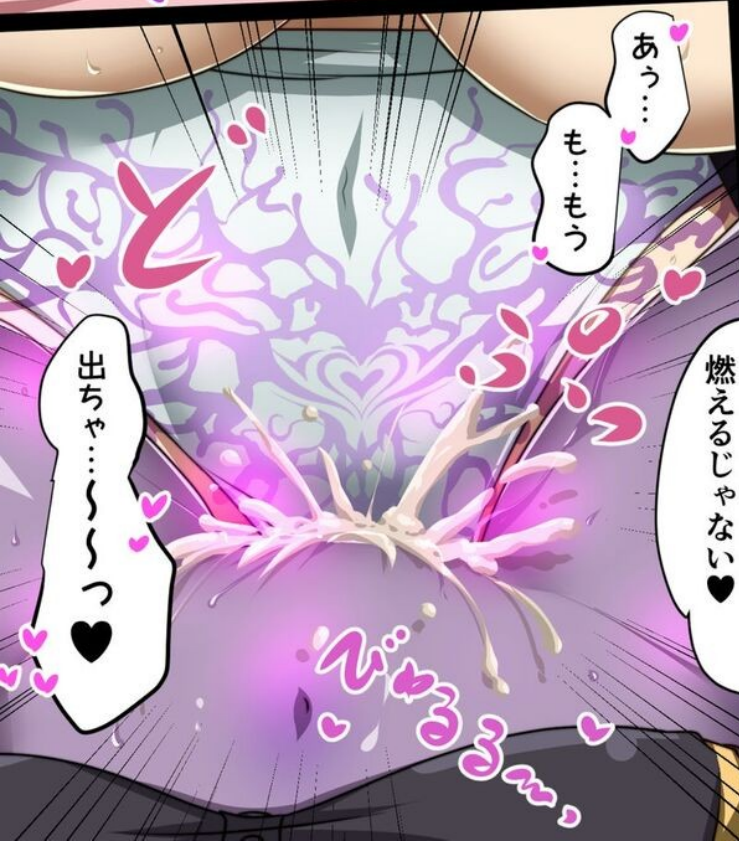
メチャクチャに  
犯されるう♥

なっ!!

あ

あん

犯すなんて…  
人間きの悪い…



あう…  
も…もう

出ちゃ…うっ♥

そういう設定の方が  
燃えるじゃない♥



これは…  
合意の上…  
でしょう…!?

ふふっ  
真面目ねえ

んっ♥



腰…止まらない…♡

頭の中はすっかり  
蕩け切っていた  
みたいね…



心は壊れて  
なかったけど…



まず…い…っ♡

あ…これ…♡



ずっと我慢して  
いたんだもの…

一回で済むわけ  
ないじゃない

満たされるまで  
止まれないわ…

はげし…

ん…よ…

ぼちゃん

そして  
満たされる頃には  
もう…

あなたは私の  
お友達…♡

…は…あ…

あ…



…気分はどう？

ルナリアちゃん

…あはっ ♡

……

いほっ ♡

最高です…

カティラ様 ♡











### カディラ(戦闘形態)

魔力を分析・干渉する能力が  
使えなくなる代わりに  
戦闘能力が跳ね上がる

研究の一環で自身の体に  
様々なモンスターの細胞を  
取り込んでおり、多彩な能力を  
もつ

